

2017年度 第5回 理事会報告

開催日時：2018年3月11日（日） 13：30～15：30

開催場所：東洋大学白山キャンパス 8号館 7階特別会議室（東京都文京区白山 5-28-20）

I. 会長挨拶

岩崎会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

総務担当金子理事より、岩崎晋也會長が議長となり、出席理事を確認し、「定款第43条」に規定されている要件を充足したので「2017年度第5回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、岩崎晋也會長、小林良二監事、黒木保博副会長を議事録署名人として選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当金子理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、25名全員の2018年度入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2018年度事業計画案および予算案について

各委員会および各地域ブロック担当理事より2018年度事業計画案について、財務担当湯澤理事より2018年度の事業計画案をもとに作成された2018年度予算案について、配布資料に基づき説明があった。若手・女性研究者に対する検討委員会の常設委員会化を次期体制に要請し、予算の計上をすることとなった。審議の結果、事業計画および予算案について、満場一致で承認された。

第3号議案 2018年度定時社員総会の議題について

総務担当金子理事より2018年度定時社員総会の議案書（案）および各議案の報告者について配布資料に基づき説明があった。審議の結果、満場一致で承認された。

第4号議案 全国大会運営委員の委嘱および解嘱について

研究担当原田理事より、配布資料に基づき説明があった。2018年3月31日付けで首都大学東京の委員3名を解任し、2018年4月1日付けで金城学院大学の委員3名を4号委員から3号委員とすること、また、大分大学の会員3名を新たに5号委員に委嘱し、2018年4月1日付けで4号委員へとする手続きについて審議し、満場一致で承認された。

第5号議案 韓国社会福祉学会自由研究発表者の選定について

国際学術交流促進委員会担当黒木副会長より、4月20日、21日開催の韓国社会福祉学会春季学術大会（於：シンハン大学 Shinhan University）に参加する5チームを採択したとの報告があった。本件は、韓国社会福祉学会へ採択者の情報提供が急務であり、さらには通訳・翻訳作業が必要となるため、すでに採択者・不採択者ともに審査結果の通知を行っている。以上の状況も含めて審議した結果、満場一致で承認された。

第6号議案 学会賞審査委員会における奨励賞（論文部門）について

総務担当金子理事より配布資料に基づき説明があり、協議の結果、奨励賞（論文部門）の審査およびその審査手続きについて、次期体制での更なる検討を依頼することとなった。

第7号議案 研究倫理指針の見直しに関するパブリックコメントの内容と対応について

研究倫理に関する検討委員会担当山田理事より、2017年11月1日から12月5日に実施したパブリックコメント募集に寄せられた意見の内容と対応について、配布資料に基づき詳細な説明があった。パブリックコメントの意見に対応した修正案を最終案として次回5月26日開催の理事会にて審議し、2018年度定時社員総会に上程することが満場一致で承認された。

第8号議案 研究倫理規程に対する違反行為への調査および処分に関する規程、研究倫理委員会規程について

研究倫理に関する検討委員会担当山田理事より、配布資料に基づき説明があり、今回の修正案を最終案として5月26日開催の理事会にて審議し、2018年度定時社員総会に上程することが満場一致で承認された。

第9号議案 その他

特になし。

IV. 報告事項

1. 2017年度会員動向および退会報告

総務担当金子理事より配布資料に基づき現在の会員動向および年会費納入状況について報告があった。

2. 2017年度事業報告書および決算書の提出について

総務担当金子理事より、2017年度事業報告書および2017年度決算書の提出について説明があった。

3. 第6期役員候補者選挙管理委員会からの報告

選挙管理委員会担当原田理事より資料に基づき説明および報告があった。選挙管理委員会からの申し送り事項について、十分な議論を重ねて検討するよう次期体制に申し送ることとした。

4. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当原田理事より第66回秋季大会、第66回春季大会の準備状況について配布資料に基づき報告があった。また、第14回フォーラムのアンケート集計結果を確認した。

5. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌担当坪理事より配布資料に基づいて、投稿論文の受付状況について、査読委員への就任諾否状況について報告があった。

6. 国際学术交流促進委員会からの報告

国際学术交流促進委員会担当黒木副会長より、第66回秋季大会で開催予定の留学生と国際比較研究のためのワークショップおよび国際学術シンポジウムについて説明があった。

7. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当大島理事より配布資料に基づき、2017年発行分の推薦書受付状況について報告があった。

8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当小原理事より配布資料に基づき学会ニュース77号の刊行、広報委員会日より通算38号の配信について報告があった。

9. 大会のあり方検討委員会からの報告

大会のあり方検討委員会担当原田理事より、2018年度定時社員総会での報告案について配布資料に基づき説明があった。

10. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当保正理事より、2018年度定時社員総会で報告予定のアンケート調査報告書について、配布資料に基づき説明があった。報告書の全文は学会ホームページに掲載し、総会資料にはダイジェスト版を掲載する。

11. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・東北地域ブロック：前回理事会で報告したとおりである。
- ・関東地域ブロック：2018年3月4日に2017年度研究大会を開催し、北海道地域ブロックの若手研究者と研究交流を行った。現在、機関誌『社会福祉学評論』の公開作業中である。
- ・中部地域ブロック：2018年4月21日に2018年度春の研究例会を開催予定である。午後に開催するシンポジウムは第66回秋季大会のプレ企画として「新しい社会運動と社会福祉」をテーマに掲げている。
- ・関西地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中国四国地域ブロック：7月14日に開催予定の2018年度第50回記念大会の準備を進めている。機関誌『中国・四国社会福祉研究』の第5号を刊行し、学会ホームページに掲載済みである。現在は第6号の査読を進めている。中山間地域の社会福祉問題の研究成果をまとめた論文集の発刊準備を進めている。
- ・九州地域ブロック：報告事項は特になし。

12. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

関連団体からの報告

1. 日本社会福祉系学会連合

湯澤理事より、3月11日午前に第3回運営委員会を開催したとの報告があった。現在、学会連合ニュースレター2018年3月号の作成中であり、学会連合ホームページに掲載後、加盟学会に配信予定である。2017年度公開研究会を2017年12月17日に開催し、主催者側も含めて約60名の参加があり、盛況に終わったとの報告があった。

2. 社会学系コンソーシアム

黒木副会長より2018年1月27日に開催された社会学系コンソーシアム第10回評議員会にて理事選挙が行われたとの報告があった。

3. GEAHSS

3月31日に「人文社会系学協会における男女共同参画をめざして」と題してGEAHSS発足記念公開シンポジウムを開催予定である。当日、保正理事よりシンポジウム内の「各学会代表の発表」で10分程度の報告を行うこととなった。

4. 社会政策関連学会協議会

岩崎会長より、2018年6月に開催予定の社会政策関連学会協議会主催シンポジウムにて、査読論文の執筆に関して坪理事より講演予定であるとの報告があった。

5. ソーシャルケアサービス従事者研究協議会

岩崎会長より、次回総会にて名称変更も含めて審議予定であり、詳細は次回理事会にて報告する旨、報告があった。

議長は、議事終了を告げ、16時30分に理事会を解散した。

以上